

令和4年度 学校経営計画書

学 校 名	倉敷市立児島中学校
校長氏名	竹岡 浩志

○ 本校のミッション（使命、存在意義）

人格の完成をめざし、自分の力で考え、困難な問題をも解決していく たくましい人間を育成する

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

<指導の重点>

調和のとれた豊かな人間性と生きる力の育成

・基礎学力と家庭学習の定着・基本的生活習慣の確立・自主的な生徒活動の育成

<望ましい生徒像>

・意欲的に学ぶ生徒・思いやりのある生徒・自主的に活動する生徒

<望ましい教師像>

・気づく教師・動く教師・生徒を育てる教師

○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

1 知・徳・体のバランスが取れた生徒の育成を目指す。

- (1) 時間を守り、あいさつや場に応じた適切な言葉遣いのできる生徒を育成する。
- (2) 自他を尊重し、感謝や思いやりをもった生徒を育成する。
- (3) 自分の将来に向けて熱心に学習に取り組む生徒を育成する。
- (4) 清掃活動・奉仕活動を含め、学校行事に積極的に取り組む生徒を育成する。
- (5) 生徒会活動・委員会活動・部活動等、主体的な活動をする生徒を育成する。

2 教員としての資質・能力の向上を目指す

- (1) タテ持ち方式、少人数指導等、授業の指導工夫の改善をし、学力を向上させる。
- (2) 授業5の徹底と一斉授業のみからの脱却を図り、教師の授業力を上げる。
- (3) 担当する校務分掌で、適性や能力を十分に生かし、学校運営に貢献する。
- (4) 人権教育、道徳教育、特別支援教育、積極的な生徒指導の推進を図る。
- (5) いじめ、不登校、問題行動への対応力・指導力・支援力の向上を目指す。

3 組織的な学校を目指す

- (1) 新学習指導要領に示された標準授業時数を確保し、学力向上に努める。
- (2) 特別支援教育の充実と組織的な生徒指導体制の確立を図る。
- (3) 研究組織を再編し、部会ごとに学年の枠を越えた取組の実践と充実を図る。
- (4) 学校行事に全職員で、全力で取り組む。
- (5) 業務の無駄を省き、働き方改革について一層の推進を図る。

4 地域の期待に応える

- (1) 「地域の中の学校」という意識を醸成する。
- (2) P T A活動および青少年を育てる会の理解と積極的な参加をする。
- (3) 地域行事への参加と協力をする。